

初！市内産「イチゴワイン」が発売されます

相模原市では、農産物の地産地消の推進や農業の6次産業化を目的とし、構造改革特別区域計画「さがみはらのめぐみワイン特区」が2021年に認可されました。それにより、市内の特産物を原材料とした果実酒やリキュールの製造の最低製造数量基準が緩和され、様々なフルーツを使ったワインの製造に取り組めるようになりました。

また、市内ではイチゴの栽培がおこなわれており、イチゴ狩り体験も人気を博しています。この度、イチゴ生産者グループ「さがみはらいちご倶楽部」のイチゴを使い、先駆的にフルーツワインの製造・販売を手掛ける「ケントクワイナリー」が市内初のイチゴワインを製造しました。

1 発売日

令和6年8月20日（火）

2 販売場所

相模原市農業協同組合農産物直売所「ベジたべーな」
さがみはらアンテナショップsagamix 他
※各店舗で順次販売。取扱店舗等は、
ケントクワイナリーHPをご覧ください。

3 本数・値段

ハーフボトル300本程度
オープン価格

4 販売者

ケントクワイナリー（本社：大森産業（株）、中央区高根）
※市がワイン特区として認定されたことを受け、市内にワイナリーを設立。
中央区上溝にある醸造所で『相模原ワイン』の製造・販売を行う。

5 イチゴ生産者

相模原市園芸連絡協議会いちご部会、愛称「さがみはらいちご倶楽部」
互いに栽培技術やサービスの向上を目指すイチゴ生産者グループ

6 ワイン特区

2021年3月26日に『さがみはらのめぐみワイン特区』として認定された。



ケントクワイナリーHP



ケントクワイナリー
Instagram

問合せ先

相模原市 農政課 農産班
直通電話042-769-8239